

# 山行報告書

(2014.03.26改訂)

日時	2014年10月19日(日)		
山名	県連ハイキングステップアップ講座6 (油山・キャンプ場)		
CL	講師:大塚 氏	参加者	河野、松井、三ノ宮、野見山、吉田、熊谷、中澤、大須賀 (8)名
HP記載の有無:有			
(内容)	<p>テントの張り方 ツェルトの使い方の実技講座 山のモラル(自然保護)、テント2~5人用の各種、簡易ツェルトの使い方</p>		
(コメント)	<p>当日は、1人用から6~8人用まで様々なテントが用意されていました。 (当会からも2張りのテントを持参しました。)</p> <p>私は、テントを張ることは難しい事、ひとりでは出来ない事と思っていました。 ところが、基本的な扱いを教わり実際に組み立ててみて、その思いも払拭されました。 強風の中、1人でテントを張る場合の張り方・注意点など具体的に説明していただきました。ツェルトの張り方・使い方についてもそうです。 理屈を丁寧に説明していただけなので、納得できます。 講師の大塚さんは、どんな質問にも優しく答えてくださるので、真剣な中にも和やかさがあり、そこが県連の講座の良さでもあると思っています。 県連のハイキング講座に参加されたことのない方には、参加されることをお勧めします。 <span style="float:right">(記 三ノ宮)</span></p> <p>初めてのテント張り、ためになりました。 ありがとうございました。 <span style="float:right">(記 野見山)</span></p> <p>清掃ハイク参加者のうち希望者がテント設営セミナーに参加。県連イベントです。参加費500円。これには部外の希望者も参加。 設営実習テントは5張。各々収容人員、機能、組み立て方、が違う。余ほど習得してないと実際の場面であたふたしてまうか、最悪組み立て不能になる。自分が持つテントがどんなものか、シッカリ予習しておかないといけない。 テント設営実習でのラストシーンは8人収容大テント(古い)。骨組みが3本、中ゴム劣化、微妙な曲がり、等およそ廃品に近い様相だが、何とか無理やっこ設営。後の興味は居住空間の快適性検証。見た目8人が入り、寝転び、窓から顔出し、.....どっかの小動物系ふれあいランド然... 続いてツェルト設営実習。ツェルトの基本機能、標準設営、マットの敷き方、強風時の設営ポイント、等々...最後は結び方講座があちこちで臨時開催。インク、馬結び、張り綱、の基本&amp;応用で結構な盛り上がり。あらためて結び方講座の頻繁な開催の必要性を感じた。 結構な盛り上がりと反応の中、14時過ぎに終了、解散となる。この後のビックリ!(◎_◎;)は〇m山さんが自宅に向けて走って帰っていったこと。聞けばこの方、往路もラン。ハイクで結構スタミナロス後のセミナーにもまったく疲れを見せず笑顔で去っていく。疲れた...つらい...という文字がないのかも.....と、いうような講座でした。 <span style="float:right">(記 松井)</span></p>		